



北海道大学

研究データエコシステム 北海道コンソーシアム における取り組みについて

AXIES2025年次大会
RDM部会企画セッション
「研究データマネジメントの地域間連携」

棟朝 雅晴

北海道大学 副理事(情報・DX)
情報基盤センター長・教授

- 

国立情報学研究所 (National Institute of Informatics, NII) 提供の
研究データ管理サービス
「GakuNin RDM」
をご利用ください。



● 学際大規模計算機システムの利用者は、
クラウドストレージ1TB（一般）、100GB（学生）
が追加負担なしに使えます。

● 1TB単位で増量も可能（1TBあたり500円/月）

☆ 学際大規模計算機システムクラウドストレージの特典

 - ① 「研究データ」のためのストレージとしてNextcloudを使用し、Dropboxライクにできます。
（注「数億データ」は1TBのGoogle Driveを参考に利用にできません）
 - ② 学際大規模計算機システムに、簡単に追加したデータは自動的にバックアップされます。
 - ③ GakuNin RDM（裏面図表）の連携ストレージとしても使えます。

学際大規模計算機システムの利用者は、
以下URLから利用できます。

<https://melon.hokudai.ac.jp/>

① 学際大規模計算機システムに、簡単に追加したデータは自動的にバックアップされます。
② GakuNin RDM（裏面図表）の連携ストレージとしても使えます。

☆ GakuNin RDMの機能

 - 研究プロジェクト、研究チーム、研究室等の研究データ管理ポイントとして活用できます。
 - 研究データ管理に必要な機能（研究データの登録管理）を有し、検索の簡便で柔軟なデータ管理プラン（Data Management Plan, DMP）に活用できます。
 - 研究チームやグループや文書管理等の機能も持っています。
 - NIIクラウドストレージに100GBの画面上で増えます。また、研究開発センタークラウドストレージ（教員）を拡張ストレージとしても用いることができます。

① 学際大規模計算機システムに、簡単に追加したデータは自動的にバックアップされます。
② GakuNin RDM（裏面図表）の連携ストレージとしても使えます。

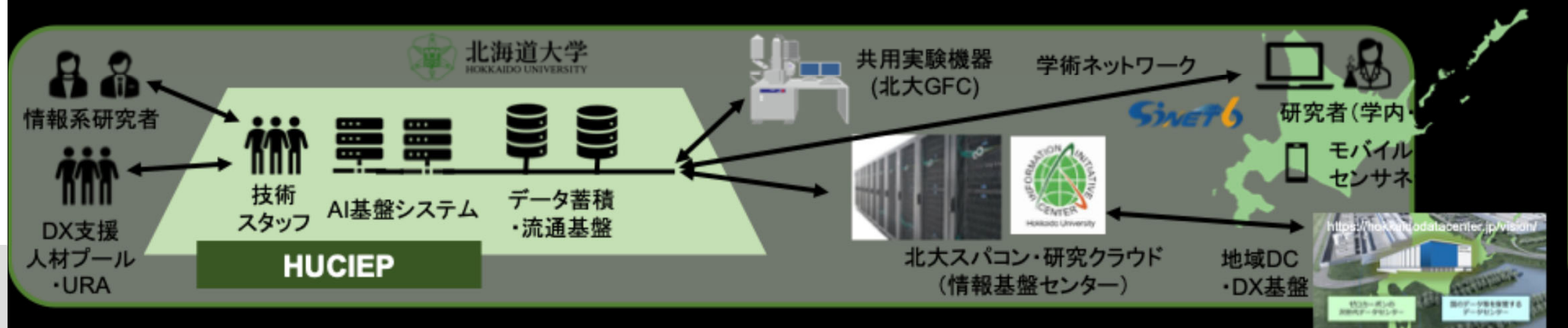
☆ GakuNin RDMの機能

 - 研究プロジェクト、研究チーム、研究室等の研究データ管理ポイントとして活用できます。
 - 研究データ管理に必要な機能（研究データの登録管理）を有し、検索の簡便で柔軟なデータ管理プラン（Data Management Plan, DMP）に活用できます。
 - 研究チームやグループや文書管理等の機能も持っています。
 - NIIクラウドストレージに100GBの画面上で増えます。また、研究開発センタークラウドストレージ（教員）を拡張ストレージとしても用いることができます。

研究データ基盤の整備(HUCIEP)

- 北大J-PEAKS事業の取組で研究データ基盤・DX基盤を整備
 - 全学の研究者向け研究データストレージ(一人当たり 100GB~)を提供
 - GakuNin RDMの拡張ストレージとして利用可能

研究データストレージ 生成AI検証基盤システム



北海道コンソーシアムの設立

- 研究データ管理スタートアップ支援事業のご支援をいただき設立
- 北海道ユニバーシティアライアンスの構成大学を核に立ち上げ
- さらに道内外の国公立大学・研究機関に声かけを行っている

中核機関群：司令塔機能を果たし、各拠点大学と連携し相談等に対応する

NII 理化学研究所 東京大学 名古屋大学 大阪大学

✓迅速な相談、密な連携
✓現状課題の共有

各地域におけるコミュニティ：核となる拠点大学が支援機関としてリード

● 全国に、拠点大学を作って中核機関群が支援し、
各拠点大学が地域の多様な大学・研究機関を支援

● 潜在需要が想定される大学も含め、
コミュニティを広げていく

2024年度開始予定：

- ・中国四国地区（広島大学）
- ・九州地区（九州大学）

2025年度開始予定：

- ・北海道地区（北海道大学）
- ・東北地区（東北大学）

2023年度開始済：

- ・東海地区（名古屋大学）
- ・北陸地区（金沢大学）

2023年度活動（抜粋）

- ・コンソーシアム設立
- ・セミナー開催
- ・支援チームの派遣
 - * データポリシー策定
 - * セミナー講師派遣
 - * 学内アンケートの実施・分析



(コンソーシアムHP)

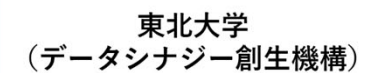
会員組織

【令和7年8月21日現在】

正会員



準会員



<https://www.lib.hokudai.ac.jp/consortium/>



北海道大学

参加条件・会費・手続きについて

■ 参加条件

正会員

北海道地区の国公立大学、高等専門学校、公的研究機関
その他の学術研究機関



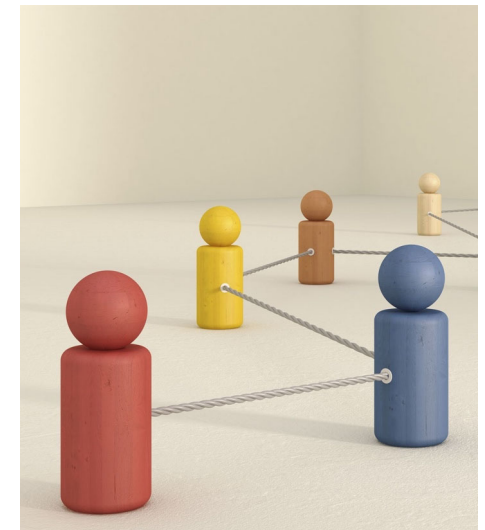
準会員

正会員の機関に属する部署や北海道地区以外の国公立大学、高等専門学校、公的研究機関その他の学術研究機関及びこれらの機関に属する部署

■ 会費 : 無料(当面の間)

■ 参加手続き

入会申込書をコンソーシアム事務局へ提出ください
研究データエコシステム北海道コンソーシアム事務局
[rdm-hokkaido\(at\)ml.hokudai.ac.jp](mailto:rdm-hokkaido(at)ml.hokudai.ac.jp)



入会申込書は北海道コンソーシアムwebサイトからダウンロードできます。



北海道大学

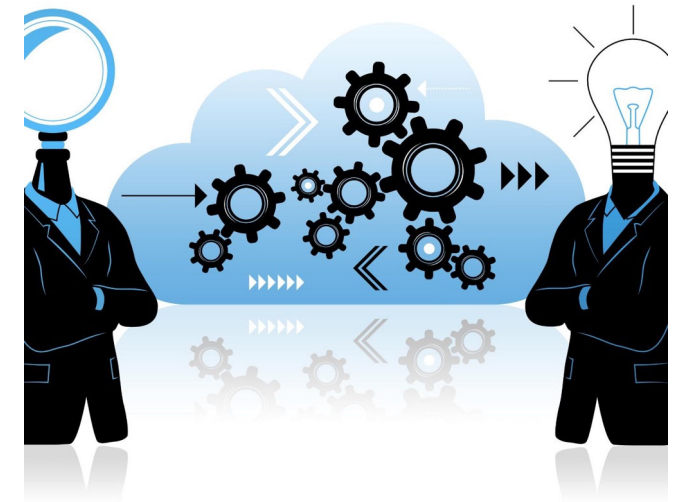
主な活動内容

研究データ管理ポリシー・ガイドライン策定支援

- 効果的な研究データ管理のために必要となる、各大学における研究データ管理ポリシーならびにガイドラインの策定を支援します。

研究データ管理システム構築支援

- 研究データストレージや学認RDMとの連携などの研究データ管理・システムを構築・運用するために必要となる技術について助言・支援します。



シンポジウム・セミナー等の開催

- 専門的な知識を共有する場として、シンポジウムやセミナーを開催し、研究データ管理に必要な基盤システム、人材、教材などに関する知見を共有し、参加者のスキルアップを促します。



北海道コンソーシアム設立シンポジウム

- 2025年8月28日に開催
 - 会場: 北海道大学 鈴木章ホール
 - 参加者数: 184名(現地88名)
 - センターYouTubeチャンネルで公開予定
- Session #1: 研究データ管理
 - 研究データエコシステム事業の概要
 - GakuNin RDM の概要
 - 地球科学分野における事例
 - 北海道コンソーシアムのご案内
- Session #2: AI活用への展開
 - NIIにおける日本語LLM開発
 - AI for Scienceの研究開発事例
 - AIエージェント開発事例



ハイブリッド
開催



研究データエコシステム 北海道コンソーシアム 設立シンポジウム

2025年 8月28日(木)
10:00 ~ 15:00 (情報交流会 19:00 ~ 21:00)
 北海道大学 フロンティア応用科学研究棟

session 01 研究データ管理

- 先行事例にみる研究データエコシステムの可能性とこれから
国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤研究センター 基盤学術基盤研究員 中野 聖一 氏
- GakuNin RDM による研究データ管理・公開支援の進化: ストレージとリポジトリの一体的運用に向けて
国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤研究センター 特任准教授 下山 武司 氏
- 地球表層科学における高解像度観測情報のデータ基盤構築をめざして
北海道大学 大学院地球環境科学研究科 准教授 早川 裕之 氏
- 研究データエコシステム北海道コンソーシアムへのお誘い
北海道大学 副理事・情報基盤センター長・教授 榎原 博樹

session 02 AI活用への展開

- NIIにおける日本語LLMの研究開発
国立情報学研究所 大規模言語モデル研究開発センター 特任准教授 小坂 悠介 氏
- Case Studies of the Challenges in Using AI with Large Scale Scientific Computing
理化学研究所 計算科学研発センター (R-CC) 高性能人工知能システム研究チーム、チームアブストラクト Mohamed Warid 氏
- Agent Development Kit による統合 AI エージェント開発
グローバル会社 Cloud AI チーム デベロッパーアドボケート 佐藤 一彦 氏

お申込み **申し込み詳細はこちら**

北海道コンソーシアム Web サイト
<https://www.hb-hokkaido.ac.jp/consortium>



本シンポジウムは CloudWeek2025@Hokkaido University の一環として開催します

主 催 研究データエコシステム北海道コンソーシアム

お問い合わせ 研究データエコシステム北海道コンソーシアム事務局 (北海道大学 大学院地球環境科学研究科 基盤学術基盤研究員) [rds-hokkaido\[at\]nii.hokkaido.ac.jp](mailto:rds-hokkaido[at]nii.hokkaido.ac.jp) 添付メールの宛先を必ずご確認下さい。



北海道大学

勉強会・セミナーの開催

■ 第1回勉強会 「研究DXからAI for Scienceへ ― 組織戦略としての研究データ管理と支援体制をどう築くか」

2025年11月14日(金) 13:40～15:40

北海道大学 創成科学研究棟 5階大会議室(対面のみ)

講師: 松浦 かな 氏(横浜国立大学 研究推進機構/
URA育成教育研究センター特任教員(助教)・URA)

対象者: コンソーシアム会員機関及び参加検討中の道内研究機関にて
研究推進・図書館業務・情報基盤整備等に従事する教職員



■ 第1回セミナー（開催予定）

2025年12月23日(火) 14:00～16:00 オンライン（zoom ウェビナー）

講演1: 研究データポリシーとは 船守 美穂 氏（鹿児島大学）

講演2: 研究データポリシーの策定 岡山 将也 氏（日立コンサルティング）

講演3: 研究データポリシーの運用 松原 茂樹 氏（名古屋大学）



まとめと今後の課題

- 研究データエコシステム北海道コンソーシアムを立ち上げ、北海道地区を中心とした研究データ管理に関する各種の支援、勉強会、セミナー開催などの活動を開始
- 今後の課題：公立・私立大学、研究機関の参画、具体的な支援内容の拡充、共同研究等におけるデータ利活用（限定公開データの取り扱い）、生成AIなどAI技術との連携など



<https://www.lib.hokudai.ac.jp/consortium/>



北海道大学